

令和元年 6 月 19 日

関係各位

神奈川県警察本部
生活安全総務課犯罪抑止対策室

社会情勢に応じたましの手口による特殊詐欺等にご注意を

平素から、特殊詐欺を始めとした各種犯罪の被害防止の取組にご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございます。

特殊詐欺のだましの手口は、社会情勢に応じて巧妙に変化させる傾向にあります。

今後、発生が予想される手口として、以下の 2 点が懸念されますので、職員やその家族が被害に遭われないよう注意喚起をしていただきますとともに、様々な活動を通じて、県民への注意喚起をお願いします。

● **明日（6 月 20 日）発信予定の東京五輪観戦チケット当選発表メールを装った手口**

○ **予想される手口**

- ・ 当選メールを装い、記載の電話番号に折り返し電話をかけさせ金品を要求
- ・ 電話やハガキを送り、当選したが前金を払うよう金品を要求
- ・ 落選したがキャンセル待ちを有利にするために金品を要求
- ・ 組織委員会等の偽装ホームページに誘導し、ID やパスワードを盗む

○ **防犯対策**

大会組織委員会の発表によれば、

- ・ メールには URL の記載はしない
- ・ はがきや電話をかけることはない

とのこと。

抽選結果は、

公式チケット販売サイト：ticket.tokyo2020.org

のマイチケットページで確認できます。

メールやハガキに

「**当選結果は以下の URL をクリック**」

「**至急電話をください**」

「**以下の口座にお金を支払って**」

等と記載があれば、それはサギです。絶対に応じないでください。

● 昨日（6月18日）午後10時22分頃、山形県沖を震源とする震度6強の大地震発生に伴う災害復興支援を名目とした手口

○ 予想される手口

- ・ 公的機関をかたり、義援金を募っていると電話をかけ、金品を要求
- ・ 老人ホームの入居権を被災地のために権利を譲ってほしいと持ち掛け、その後それは名義貸しで犯罪だと申し立て金品を要求

○ 防犯対策

公的機関、団体が、個別に電話をかけたり訪問したりして義援金等を要求することは通常ありえません。相手が申し立てた関係機関、団体は、電話帳等で電話番号を調べ、電話をかけて事実の確認をしてください。

固定電話の対策として、留守番電話の常時設定、迷惑電話防止機器の設置は有効です。この機会にぜひ防犯対策をしましょう。

万が一、お金やキャッシュカードを要求してきたらそれはサギ！警察に連絡を！

担当

神奈川県警察本部生活安全総務課

犯罪抑止対策室特殊詐欺対策

渡部 045-211-1212（内線 3251）